

2025年2月12日

各位

株式会社 大垣共立銀行

郡上市およびバイウィルとの「J-クレジットの活用による
『脱炭素社会郡上』の実現に向けた連携協定」の締結



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、郡上市（市長 山川 弘保）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎）と「J-クレジットの活用による『脱炭素社会郡上』の実現に向けた連携協定」を下記の通り締結しました。

本協定は、OKB大垣共立銀行と郡上市およびバイウィルがJ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO₂削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与することを目的とするものです。

豊かな自然と文化に育まれた郡上市は、「観光立市郡上」を掲げ、同市の恵まれた環境を体験する機会を国内外の人々に提供するとともに、その環境を次世代へ継承するため、国際社会の一員として、2050年までにCO₂排出量を実質ゼロにする「脱炭素社会郡上」を目指すことを表明しています。

OKB大垣共立銀行は、“環境価値と経済価値の循環”を支援するバイウィルと連携し、郡上市内の環境貢献努力によって創出されるJ-クレジットの「地産地消」をサポートすることにより、郡上市のカーボンニュートラル達成への貢献を目指します。

記

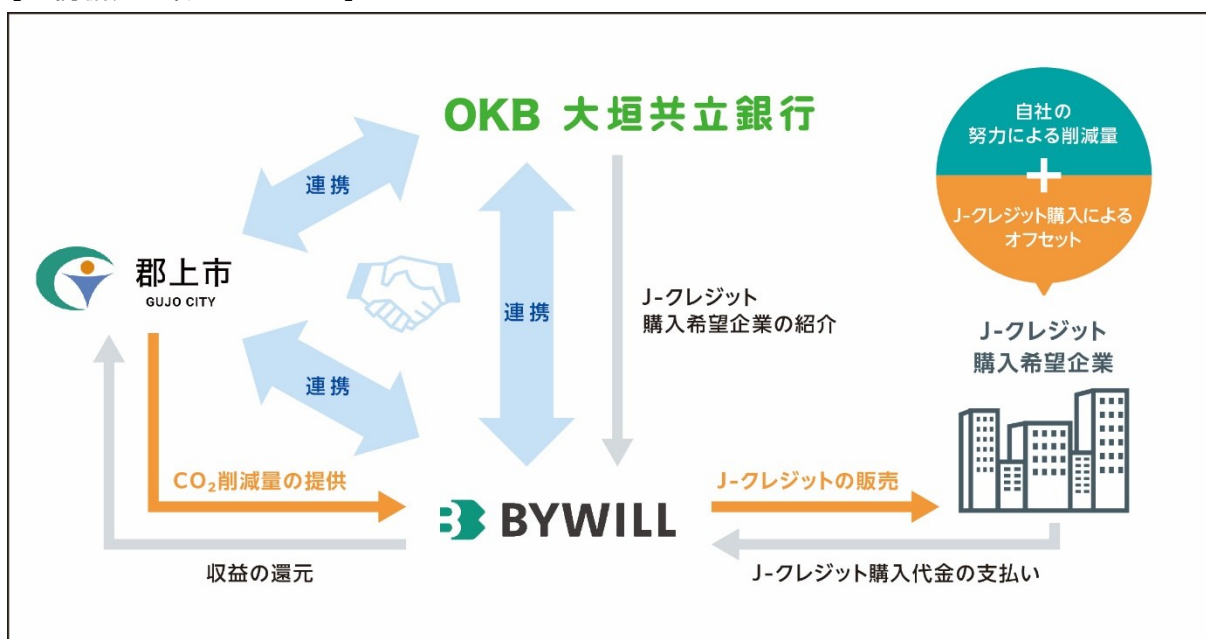
■連携協定の概要

名 称	J-クレジットの活用による「脱炭素社会郡上」の実現に向けた連携協定
締 結 日	2025年2月12日（水）
締 結 者	OKB大垣共立銀行、郡上市、株式会社バイウィル
目 的	J-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO ₂ 削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与する
連携内容	1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供 2) 環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出 3) その他、本協定の目的に資すると認める事項

以上



【連携協定内容のイメージ】



以 上